

# Liq-Fiber

リックファイバー

炭素繊維入り無機系防錆プライマー

施工要領書



NETIS:KT-170078

## 概要

リックファイバーは、鋼材の錆補修や新築鉄骨を錆から守る防錆プライマーです。エマルジョンとコンパウンドで構成されるポリマーセメントモルタル系の無機系防錆プライマーで、表面強度を上げるために炭素繊維を含有しています。表面皮膜は外部からの各種ばく露現象を遮断し、母材を保護するとともに耐熱温度-100度～200℃という幅広い温度耐性を兼ね備えています。

## 特長

### 1. 防錆・防食性

pH 値約 12.5 の強アルカリ性で赤錆を不動態化し、長期的に鋼材の腐食・再腐食を抑制します。塗膜は伸び弾性が高く、付着性に富んでおり、錆の要因となる水分や酸素の供給を遮断します。

### 2. 施工性

素地調整は 3 種ケレン以上で行います。\*錆の進行度合いにより、3 種・2 種・1 種を選択。既塗装の固着塗膜は除去せず、錆・付着の弱いミルスケール・油分・泥土・剥離塗膜等を除去します。

グレーとグリーンの 2 色施工で、塗装工程管理や膜厚管理を行いやすくしています。

### 3. 環境・安全性

無機系の環境に優しいアルカリ性無機質の材料で作られています。石油系の溶剤等を一切使用しないため、河川や海洋構造物の工事における環境対策も安心して取り組みます。浄水品質検査 JWWA 浸出試験に合格しており、橋梁等の下部に清流がある場合や下流域に養魚場がある場合でも施工できます。

(Marpol:海洋汚染防止条約 クリア)

## 荷姿



製品名		Net 重量	色
1st	エマルジョン	10kg	グレー
	コンパウンド	23kg	
2nd	エマルジョン	10kg	グリーン
	コンパウンド	23kg	

### エマルジョン

アクリル系複合高分子エマルジョン(水溶性硬化乳剤)で、防水性、接着性が強く、伸び弾性と屈曲性に優れています。また、-100℃の低温から 200℃の高温まで活性分解せず、伸縮します。

### コンパウンド

引張り強度が強く、高弾性の炭素繊維を特殊技術によりモルタルのスサに応用したもので、ひび割れが発生しにくく、アルカリ性の塗膜を形成し、高温(200℃)まで耐える素材で、耐久性を有する防錆塗膜をつくります。

## 施工手順

### 1. 下地処理

#### 素地調整

- \* 3種ケレン (ISO 8501-2:P St2) または、状況に応じ 2種・3種混合ケレンを行います。
- \* 手工具または動力工具による表面処理で脆弱塗膜や錆を除去。油分・泥土・付着の弱いミルスケール等も取り除く。
- \* 油脂分が付着している場合は、油脂分を取り除いたあと電動工具(ディスクサンダー、パワーブラシ等)を使用してケレンを行います。



### 2. リックファイバー塗装

#### 標準仕様

- 1層目 1st グレー(0.5kg/m<sup>2</sup>)
- 2層目 2nd グリーン(0.5kg/m<sup>2</sup>)

#### 重防食仕様

- 1層目 1st グレー(0.5kg/m<sup>2</sup>)
- 2層目 2nd グリーン(0.5kg/m<sup>2</sup>)
- 3層目 1st グレー(0.5kg/m<sup>2</sup>)

#### 膜厚管理

平均管理乾燥膜厚約 500μm (最低管理膜厚 450μm) となるように施工します。

重防食塗装の場合は平均管理乾燥膜厚 750μm (最低管理膜厚 700μm) となるように施工します。

\*最低塗布量を下回ると性能低下の原因となります。\*

基本配合比は、エマルジョン(10kg):コンパウンド(23kg)=1:2.3 です。

#### リックファイバーの施工における注意点

- \* 所要量のエマルジョンを先に攪拌容器に入れ、コンパウンドを徐々に加えながらハンドミキサーで十分に攪拌したあと、練り置き(5~10分程度)し、再攪拌します。
- \* 吹付の場合、必ず試し吹きをしてください。
- \* 塗り重ねは、指触乾燥確認後に行います。
- \* リックファイバーは塗布厚にかかわらず、2回以上の塗り重ねを行います。
- \* 乾燥時間は塗布厚や天候により異なりますが、30~60分を目安とします。
- \* ボルトの切れ込みやエッジ、入隅等の塗りにくい箇所でも一定の塗厚を保つようにしてください。
- \* 溶接箇所やエッジ部分は特に錆びやすいので、標準膜厚以上を確保するようにしてください。
- \* 目安として、各層ともに塗布厚 350μm 塗ることで、乾燥時塗膜厚が 250μm となります。(ウェット膜厚計やウェットフィルムゲージで塗布直後に計測してください。) 複数箇所乾燥時の膜厚を測定し、必要膜厚が確保できているか確認してください。

\* 可使時間は約 1～2 時間です。(外気温によって変動があります)

\* 硬くなりかかったリックファイバーはエマルジョンを添加し、よく混ぜて粘度調整を行います。

### 3. トップコート

\* リックファイバー施工後 24 時間以上養生乾燥させ、乾燥確認後にトップコートで保護してください。

\* トップコートに溶剤系を用いると、リックファイバーのポリマーを侵食して性能を低下させるので、水性塗料を使用して下さい。

\* 塗料メーカーによる取扱方法の指示を厳守してください。

### 4. 検査

\* 塗装が完了したら、速やかに関係者と作業内容の検査を行ってください。

### 5. 施工上の注意点

\* 雨天での屋外作業は避けてください。

\* 降雨が予想される場合はシート等で施工面を養生します。

\* 施工時及び硬化乾燥前、鋼材表面温度 5℃以下になる恐れがある場合の作業は避けてください。

\* 作業の中断や終了時には、速やかに工具の水洗いを行います。

\* 作業工具・機械の手入れを行う場合、リックファイバーが直接触れる部分への油脂類の使用は避け  
ます。

### 6. 安全上の注意事項

\* 安全にかかわる詳細情報は安全データシート(SDS)に記載されています。

### 7. 保管

\* エマルジョンの保管温度は 5℃以上 30℃以下とし、夏季は直射日光を避けて涼しい場所、冬季は凍結しない場所に保管し、製造日より 12 ヶ月以内に使用して下さい。

\* コンパウンドは、雨や湿気を避け、土間等には直接置かず風通しのよい場所に保管して下さい。

### 〈参考〉塗装用具

#### 吹付

圧送式スプレーガン(ノズル口径 2～2.5mm)や万能ガン・マルチポンプ(ノズル口径 3.5～4.5mm)を使用し、コンプレッサーの空気圧力 0.58～0.78(6～8kg/cm<sup>2</sup>)で作業します。(必ず試し吹きをし、口径と空気圧力を調整してください。)



#### 刷毛

吹付ができない現場や細かい部分に使用。

#### コテ

吹付ができない平らな面や鏡面仕上げにする部分に使用。

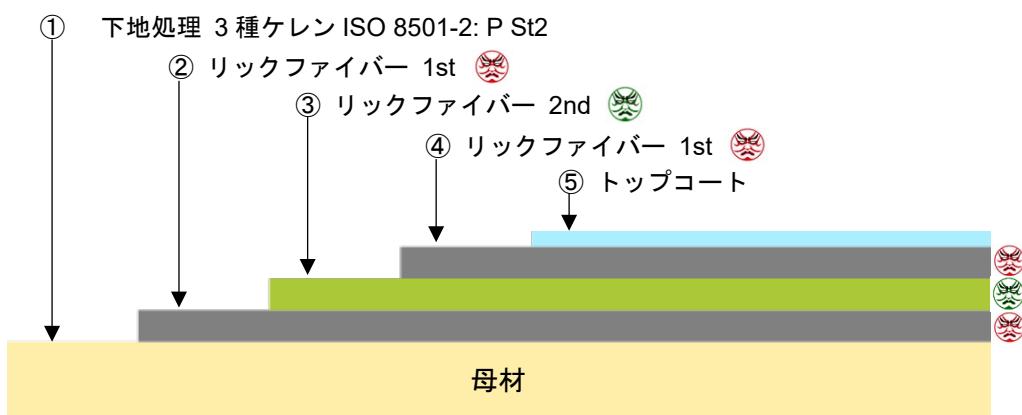
\* リックファイバーは揮発性有機化合物を含まない水性塗料です。使用した塗装用具を速やかに洗浄してください。

## ■標準仕様



塗装工程	乾燥時平均塗膜厚(μm)	塗布量(g/m <sup>2</sup> )	備考
①下地処理			・3種ケレン以上・油脂分等の完全除去
②リックファイバー 1st	250	500	・吹付・刷毛塗り ・吹付には圧送式スプレーガンや万能ガンを使用
③リックファイバー 2nd	250	500	
④トップコート	50		・水性塗料を使用のこと・塗料メーカーの仕様に準ずる

## ■重防食仕様



塗装工程	乾燥時平均塗膜厚(μm)	塗布量(g/m <sup>2</sup> )	備考
①下地処理			・3種ケレン以上・油脂分等の完全除去
②リックファイバー 1st	250	500	・吹付・刷毛塗り ・吹付には圧送式スプレーガンや万能ガンを使用
③リックファイバー 2nd	250	500	
④リックファイバー 1st	250	500	
⑤トップコート	50		・水性塗料を使用のこと・塗料メーカーの仕様に準ずる



製造元



アーティスティックデコール 株式会社

〒440-0888 愛知県豊橋市駅前大通 3-81-2

TEL:0532-55-3429 FAX:0532-55-7054

[www.artisticdecor.biz](http://www.artisticdecor.biz) / [www.liq-fiber.com](http://www.liq-fiber.com)